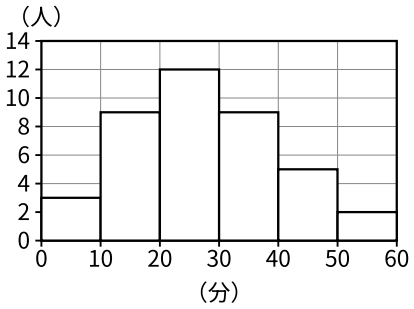
練習1 入試の形で解こう　データの活用

目標12分

(1) 右の図は、ある中学校の3年生40人の、ある日の読書時間をヒストグラムに表したものである。たとえば、0分以上10分未満の生徒は3人である。
このヒストグラムから、読書時間の最頻値を求めなさい。



答

(2) 20分以上30分未満の階級の相対度数を求めなさい。

答

(3) 中央値がふくまれる階級を答えなさい。

答

(4) 階級値を使って、読書時間の平均値を求めなさい。

答

(5) 次のデータは、10人の生徒の懸垂の回数である。中央値と四分位範囲をそれぞれ求めなさい。
4，13，8，2，9，15，7，10，6，12（回）

答

(6) 次のデータは、8人の生徒の20点満点のテストの得点を小さい順に並べたものである。このデータの中央値が8点、平均値が8点であるとき、x, y の値を求めなさい。
3，5，x，7，y，10，11，13（点）

答

解答（答えと短い解き方）

データの活用 入試① ヒストグラム・中央値・四分位範囲

練習1　入試の形で解こう　データの活用

(1)　25分

度数が最も多いのは20分以上30分未満の階級（12人）。最頻値はその階級値で $\dfrac{20+30}{2}=25$（分）

(2)　0.3

$12 \div 40 = 0.3$

(3)　20分以上30分未満

中央値は20番目と21番目の平均。度数を小さい方からたすと 3, 12, 24 で、どちらも20分以上30分未満。

(4)　27.5分

$(5\times3+15\times9+25\times12+35\times9+45\times5+55\times2)\div40=1100\div40=27.5$（分）

(5)　中央値 8.5回、四分位範囲 6回

小さい順に並べて中央値 $\dfrac{8+9}{2}=8.5$。第1四分位数6、第3四分位数12で $12-6=6$

(6)　$x=6$、$y=9$

中央値から $\dfrac{7+y}{2}=8$ で $y=9$。合計 $8\times8=64$ から $x=6$

くわしい解き方は創心館出版の攻略テキスト（別冊解答）に載っています。